

令和6年度 研修事業計画

No	コース	研修名		開催時期 予定	開催 回数	会 場	定員	対象者	
								市 町 村	県
1	技術講習会	土木技術者研修	土木技術に携わる新入職員、新規中途採用者を対象とした主に工事に係る業務の基礎研修	4月23日 (1日)	1	藤沢	50	●	新入職員、新規中途採用職員または積算に関する経験が少ない方
2		コンクリート舗装講習会(※)	今後の維持管理で活用が期待されているコンクリート舗装技術について、学習する。	7月中旬 (1日)	1	茅ヶ崎	40	● ●	技術職員
3		道路舗装の設計・施工(※)	道路舗装の調査・設計・施工に関する基本的な知識及び演習による舗装設計技術の習得を図る。	9月中旬 (1日)	1	茅ヶ崎	40	● ●	技術職員
4		コンクリート構造物の品質確保のための施工技術(※)	コンクリート構造物の設計、施工、維持管理における耐久性向上技術について学習する。	9月下旬 (1日)	1	茅ヶ崎	40	● ●	コンクリート構造物の維持管理等に携わる技術職員
5		災害査定実務者研修(講義編)	「公共土木施設災害復旧事業」の専門的な実務者研修を行い、災害査定業務の遂行能力向上を図る。	10月上旬 (1日)	1	茅ヶ崎	40	●	災害査定に携わる技術職員(課長級職員含む)
6		建設DX研修	コンクリート構造物や河川構造物等の維持管理における3次元点検データ取得技術について、現場適用の紹介等を通じて最新のデータ取得技術等を学習する。	11月上旬 (1日)	1	茅ヶ崎	40	● ●	技術職員
7		公共工事の監督・検査・工事成績評価等について(※)	公共工事の監督・検査・工事成績評価等についての基礎知識を修得する。	11月中旬 (0.5日)	1	茅ヶ崎	40	●	土木職員(工事検査等実務担当者)
8	現場見学会	下水道技術研究施設見学会	下水道施設のリスクや安全性能について、実物のマンホール蓋や管きよ模型を使用したデモンストレーションを通して、土木技術者としての知識向上を図る。	6月上旬 (1日)	1	埼玉県	30	●	技術職員
9		現場研修	施工中の大規模土木工事現場で施工技術等を学ぶと共に、土木技術者として意識の向上を図る。	10月下旬 (0.5日)	1	山北	20	● ●	土木施設工事に携わる新人・中堅職員
10	演習コース	土木工事積算演習	土木工事に関する基礎知識を習得するための手書き設計書の作成演習	5月15日 (1日)	1	藤沢	50	●	新たに土木工事担当者になった方、または積算に関する経験が少ない方
11		災害査定実務者研修(実践編)	机上模擬査定演習により、災害査定時の対応等を直接体感して、業務を遂行する能力の向上を図る。	10月中旬 (1日)	1	茅ヶ崎	30	●	今年度の技術講習会「災害査定実務者研修(講義編)」の受講者
12	実習コース	アスファルト舗装品質管理実習	アスファルトに関する基礎知識に加えて、新材料や品質管理を実習を通じて学習する。	6月下旬 (2日)	1	横浜	20	● ●	技術職員(業務経験3年程度)
13		コンクリート実習	コンクリートの材料・配合に関する基礎知識を学び、試験練りなどの実習を通じて技術力の向上を図る。	11月下旬 (1日)	1	厚木	15	● ●	技術職員(業務経験3年程度)
14	シ公共土木工事積算	公共土木工事積算システム操作 研修(初級)	《公共土木工事積算システム利用市町村》 土木工事標準積算基準書より土木工事の基礎知識と積算システムの操作の研修	5月下旬 (1日コース)	2	茅ヶ崎	20 全40	●	土木工事に携わる新人・他部局からの転入職員
15		公共土木工事積算システム操作 研修(中級)	《公共土木工事積算システム利用市町村》 違算防止のための積算システム操作及び土木工事標準積算基準書の運用注意点等の研修	9月上旬 (1日コース)	1	茅ヶ崎	20	●	当積算システム経験者で設計積算、照査の担当者

(※)は、ライブ配信の対象講習とする。(集合とライブ)

研修内容、開催時期等は変更する場合がありますので、ご了承ください。

各研修の詳細は、決定次第ホームページまたは研修担当者にお知らせいたします。